

新入学児童を中心とした事故防止

交通事故分析に基づく実態

小学生の交通事故を分析したところ、死傷者数が、全年齢層の中で7歳児が最多(年齢別人口10万人当たりの数)

～交通事故に気をつけよう～

① 保護者、教職員の皆様へ

子供の目線で、通学路に潜む危険な場所所を確認し、子供に何が危険なのか具体的に教えてください。

② 運転者の方へ

発見遅れによって、道路を渡る子供をはねる交通事故が目立ちます。横断歩道は歩行者最優先です。

③ 新入学児童の皆さんへ

道路を渡るときは、「止まって」「見て」「車が止まるのを確かめて」くださいね。



岐阜羽島警察署